

1-レンズを取扱う際のご注意

- 目やレンズにキズをつけないために爪を短く切り、先をなめらかにしてください。
- 手指は石けんできれいに洗い、水道水でよくすすいでください。手洗いが不十分ですとレンズが汚染される原因となります。
- レンズを取扱うときは、明るい、清潔な場所で行ってください。
- レンズの取扱いによっては、破損する場合があります。

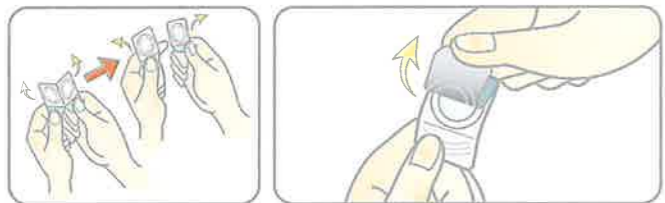


2-レンズと包装容器の確認

- 右用レンズ、左用レンズを確認してください。
- 開封前にレンズと包装容器に異常がないか確認してください。破損や液もれなど、異常があった場合には開封せずに、購入先または弊社「お客様相談室」にお問い合わせください。

3-レンズの取り出し方 使い捨て・交換タイプの場合

- 包装容器は、図のように、山折りにして切り離してください。
- 包装容器とラベルをしっかり持ち、ラベルをはがします。このとき、容器やラベルで手を切らないように注意してください。また、はがしたときに中の保存液が飛び出すことがありますので、注意してください。

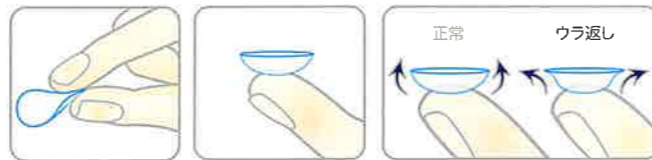


- 人さし指の腹にレンズを吸いつけるようにして、レンズを包装容器から取り出します。もしくは、包装容器をひっくり返し、保存液ごとレンズを手のひらに取り出していただきます。取り出すときに、レンズに爪を立てたり、包装容器のフチにレンズをこすりつけたりすると、レンズが破損する場合がありますので注意してください。



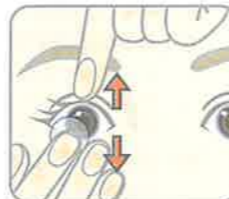
4-レンズの確認

- レンズのはじを横からつまみ、上下に軽くふり水分を切ります。
- きき手の人さし指の上にレンズをのせ、表裏を確認してください。
※レンズには表裏があり、歪みがない状態が正常です。
- 変形・変色、異物の付着、破損、キズ、汚れなどの異常がないか確認してください。異常があるレンズは装着しないでください。

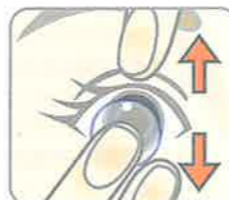


5-レンズのつけ方

- レンズを人さし指にのせ、同じ手の中指で下まぶたを引き下げ、もう一方の手の人さし指で上まぶたを引き上げます。指をまつげのはえぎわにあてると、目を大きく開けることができます。



- 角膜(クロ目)が目中央にくるように鏡に顔を向けます。レンズをゆっくりと目に近づけ、鏡を見ながら、そっとのせます。このとき、上目づかいになると正しく角膜にレンズがのりません。



- レンズを正しく角膜にのせたら人さし指をゆっくり離し、押さえていた指を下まぶた、上まぶたの順に離します。指を急に離したり、強く目を閉じるとレンズがずれたり、はずれたりすることがあります。



- レンズが角膜の上のっているかどうかを鏡で確認し、また反対の目を手でおい左右の見え方も確認します。



- もう一方の目にも同じ方法でレンズを装着します。

レンズマークによる見分け方

シードPureシリーズには、レンズマークが入っています。記号が凹面から読める状態が正常です。

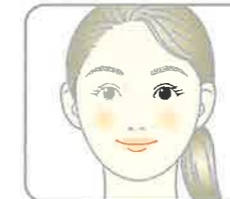
※レンズマークはレンズによって異なります。詳しくは添付文書でご確認ください。

※シードの乱視用コンタクトレンズには、ガイドマークが入っています。



6-レンズのはずし方

- 鏡を見てレンズの位置を確かめます。



- 正面を向いたまま少しあごを引きします。中指で下まぶたを軽く引き下げ、同じ手の人さし指でレンズを角膜の下方にずらしします。



- そのままの状態、親指と人さし指の腹を使い、レンズの下の方を軽くつまんではずします。



※目にキズをつけないために、指先や爪が直接目にふれないようにご注意ください。
※はずれなかったときは、数回まばたきをするか、人工涙液を点眼してから、もう一度行ってください。

7-レンズケア(1日使い捨てタイプは除く)

- コンタクトレンズは、装用により涙液中のタンパク質・脂質などが付着するため、洗浄・すすぎ・消毒・保存などのレンズケアを必ず行ってください。レンズケアを怠るとレンズに付着した汚れにより重篤な眼障害や眼感染症をおこす危険性があります。
- ケア用品以外(例えば水道水)を使用してケアをしないでください。
- ケア用品の使用方法は、ケア用品の添付文書または取扱説明書に従ってください。
- こすり洗いは、一方向にこするようにはしてください。円を描くようにこすると破損することがありますのでご注意ください。
- レンズの汚れ方には個人差があります。汚れやすい場合には、タンパク除去剤を使用してください。
- レンズケアを行う場合には、レンズを流さないために排水口に栓をするか流出防止用マットを敷いてください。
- レンズケースは、定期的(ケア用品購入ごと)に新しく交換してください。長期間使用していると汚れの蓄積などにより細菌が繁殖し、消毒が不十分になり眼障害などをおこす原因となります。
- 使用后、レンズケースは中の消毒液を捨て、よく洗った後、自然乾燥させてください。

おすすめケア用品



フォレストリーフ

優れた洗浄・消毒力と、界面活性剤フリーだから瞳に優しい1液タイプ(MPS)のケア用品です。



▼「フォレストリーフ」の使用方法

レンズを取扱う前(つけるとき、はずすとき)には、手指を必ず石けんでよく洗い、よくすすぎます。

① こすり洗い **重要**

目からはずしたレンズを手のひらの上にのせ、「フォレストリーフ」を数滴たらし、レンズの両面を各々10秒間以上指の腹で軽くこすり洗いします。



② すすぎ

レンズ両面を十分な量の「フォレストリーフ」で、よくすすぎます。



③ 消毒・保存

レンズケースに新しい「フォレストリーフ」を満し、レンズを完全に浸します。レンズケースのフタをしっかりと締め、4時間以上放置します。



④ 装着前のすすぎ

装着する前に、レンズの両面を十分な量の「フォレストリーフ」で、よくすすぎます。



※ご使用に際しては、ケア用品の添付文書をよくお読みください。